



白川新参院議員を迎えてつどい

日本共産党の香川県委員会と県後援会は14日、先の参院選で初当選した白川容き、会場は参加者の約250人で満席になりました。中谷浩一県委員長と太田展生県後援会長が開会あいさつ。中谷氏は白川氏の当選で「香川から党国會議員の誕生は県政史上初めて。22年ぶりに四国在住の国会議員が誕生しました」と強調し、「白川氏とともに県民の切実な

要求や願いを国政に届け、実現しよう」と呼びかけました。白川氏は「1998年の国政への初挑戦から足かけ28年。みんなに支えられて頑張り抜くことができました」と感謝を述べました。国会では厚生労働委員会に所属することを報告し、「みなさん抱える問題を取り組む。地域のみさんの運動と力を合わせ、全力を尽くしたい」と決意を表明しました。

市民連合のかがわの吉富 キティ運営委員が安保法制

「花笠太鼓」やギター演奏 名界の発言があり会場が盛り上がりました。



太鼓台界

福島で開催された国民救援会全国大会に参加した。事件関係者二十数名の方々から経過報告があり、無実であるのに権力の理不尽な対応と闘われている切迫した状況を伺い「何か力になりたい」という感情が込み上げた。議論を深める中で「助ける」「助けてもららう」という事が本質ではなく、証拠の隠蔽や捏造などの国家権力による冤罪から、国民の人権を守るために「救援運動」であることを学んだ。

大会後に福島大学松川事件資料室と現場を見学した。列車脱線事故の犯人として労働組合員10人を有罪とした二審までの判決に対し、松川守る会員100万人の救援運動により、全被告無罪確定を勝ち取った戦後最大の冤罪事件であった。資料室には9年間検察が隠したアリバイを証明する労使交渉「諏訪メモ」があり、運動により裁判所に開示命令させたことで逆転判決に繋がった。

公正な裁判のために検察に事実の証拠を開示させる再審法の改正が必要である。(つ)

【3面から】「食べる」をしない子どもたちは、子どももしくは育つ権利を十分保障されていないのではない

毎月11日に取り組まれるフラワーデモが9月11日高松市で行われました。参加者は街頭で、「フラワーデモ@香川」の横断幕や「性暴力を許さない」など書かれたプラスターを掲げてのスタンディング宣言に取り組みました。ある参加者は手作りのメッセージを張り付けたうちわを通行人に手渡してアピールをしました。

7月の参院選で外国人差別を声高に主張する極右・除外主義の勢力が伸び、政治の逆行が懸念されています。女性の社会進出を否定し、家父長的な家庭観にもとづく女性の役割を強調するなど、ジェンダー平等に

13時より、田町交番前で行う予定です。



一部屋で過ごさなければならぬ子どもたちは、子供の願いには大きな隔たりがある気がしてなりません。

国の施策と親や子どもの願いには大きな隔たりがあります。こうした中で、女性た

新規掲載 猫のしつぽ

「つながった！」
「新しいコースやなあ」

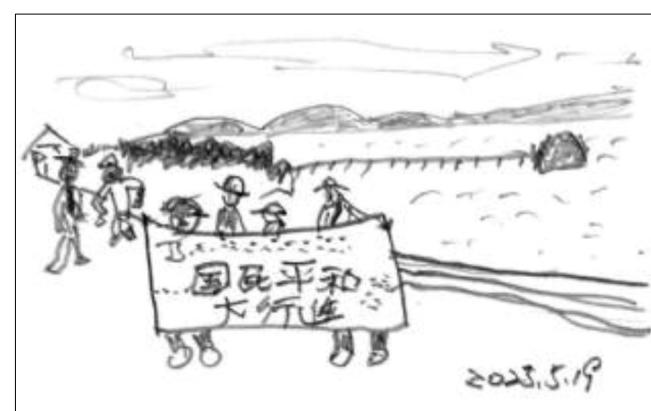
歩行距離十二・三キロ。所要時間三時間十分。平均時速四・三キロ。歩数一万六六四八歩。「足に豆が…」「俺も健脚向こースではありません。先導車の拡声器が「♪原爆許すまじ」「一緒に歩きましょう」と流し、若くない男女八人が歩いて続く。沿道の人や

車に手を振る。丘の上のレストランからお客様さんが手を振り返してくれる。

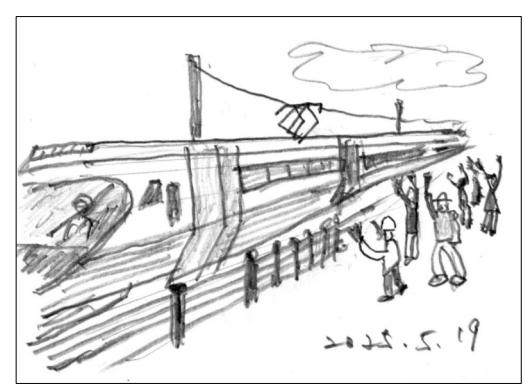
休む場所がない。トイレもない。喉が渴く。津島神社でやっと小休止になった。
「何キロ歩いたんな」、「四キロ。まだ半分来とらん」「わし、朝から歩いとるぎん、二万歩越しとるがな」、リーダーが急かす。

瀬戸内海国立公園のど真ん中である。浦島伝説の紫雲出山を望み、花の志々島、高見島は指呼の間、猫で有名な佐柳島が震む。弘法大師生誕の地と伝わる海岸寺で休憩するト千年の歴史が香っていた。

歩行距離十二・三キロ。所要時間三時間十分。平均時速四・三キロ。歩数一万六六四八歩。「足に豆が…」「俺も健脚向こースではありません。先導車の拡声器が「♪原爆許すまじ」「一緒に歩きましょう」と流し、若くない男女八人が歩いて続く。沿道の人や



「アフワーン」長い汽笛が鳴った。「わー」みんなが歓声を上げた。続いて普通列車が来た。また手を振ると再び「ブオーン」遠ざかる列車の後ろ姿に手を振り続けた。《核兵器廃絶》の願いは列車に乗って遠くまで運ばれた。「こんなつながりがノーベル平和賞を支えとるんやなあ」街中では初めて通る平和行進に家を飛び出す人がいた。高齢者8人、全員元気に新コースを早足で行進し切った。役場では町長さんが待っていた。



「時間遅れどる、すぐ出発」
ピッヂを上げた。歩道がJR予讃線と並行する。前から特急列車が来た。手を振ると